

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人愛真学園 愛真幼稚園

1. 本園の教育目標

- 1 健康な身体と豊かな心（キリスト教保育）を育てます。
- 2 基本的生活習慣と社会性を育てます。
- 3 幼児期に急激に発達する諸器官に適切なメソッド(総幼研)を用いて発達を醸成します。

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- 1 子供たちが喜んで園生活を送る。
- 2 自分の思いを表現し、伝わる喜びを感じられるような保育の展開
- 3 保護者の幼稚園理解のための工夫

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

| 評価内容 | 評価 | 評価の理由や取り組み内容 |
|------------------------|----|--|
| 喜んで園生活を送るための保育の実践 | A | 担任は子ども達の個性を理解し一人一人の名前をいろんな場面で呼びながら子どもにあった配慮や援助を行い子供の言葉に耳を傾け共感したり代弁したりして子供の思いを広げ目標を達成した。 |
| イメージや言葉が豊かになった。 | A | 季節や発達に応じた絵本や紙芝居などをよみきかせた。子供たちの興味にあわせた遊び又各学年の発達に適した、様々な体験を季節に合わせて行う事によって言葉数が増え表現が豊かになり友達関係が深まって喜び会えるようになった。 |
| 思いを表現すると共に相手の言葉に耳を傾ける。 | A | 園生活を通して様々な豊かな経験から語彙が増えていった。それと共に子供同士又保育士との関わりが深まっていった。学年に応じて語彙が増え自分の思いを表現でき相手の言葉にも耳をから向けることが出来るようになった。 |

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

| 評価 | 理由 |
|----|---|
| A | 今年度初めて自己評価表を作成し評価を行った。総括表に学期ごとに記入することが出来た。3人の新人も積極的に保育に取り組み7名の保育士ほとんどA評価となった。 |

5. 今後取り組む課題

| 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|------------------|----------------------------------|
| 子供たちが喜んで園生活を送る | 日々の礼拝や聖話の時間を通して神様のことを知る機会を大切にする |
| 遊びを中心とし充実した保育の展開 | 自園の保育メソッド総幼研保育(遊び感覚)のスキルを高める。その他 |
| 危機管理体制を整える | 園庭、園内の安全管理体制を整え職員間での共有を更に計る。 |

6. 学校関係者評価委員会の評価

- ・ めざす子ども姿が明確。新人の支援や研修が効果的。
- ・ 子どもの主体性を育てる意識を小学校でさらにのばしたい。
- ・ 自己評価総括表ら子ども達が安心して園生活送っていることが感じられた。
- ・ ベテランも新人も先生方が日々どもと向き合いながらのチームでの指導している
- ・ 自己評価が先生たちの負担にならないように配慮しつつ教育の質の向上に務めていただきたい。

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

委員会実施日

令和5年5月2日